

鋸南町社協だより



第 184 号

平成30年6月20日



心豊かな福祉社会をめざして

発行所  
社会福祉法人  
鋸南町社会福祉協議会

〒299-1902  
千葉県安房郡鋸南町  
保田560  
電話 0470-50-1174

## 平成30年度 事業計画・予算

### 基本方針

少子高齢化の進行が著しく、高齢化率が45%を超えた鋸南町においては、地域での支え合い助け合いの重要性は益々高まると考えられ、社会福祉法において地域福祉推進の中核として位置づけられている社会福祉協議会が地域で求められる役割は、さらに多様化、複雑化してくることが想定される。

鋸南町社会福祉協議会としては、地域が抱える様々な問題に真摯に向き合い、地域住民を始め、福祉、保健、医療等の関係諸機関との連携を密にし、各種地域福祉事業や介護保険事業などを適正に実施することで、「我が事・丸ごと」の地域ぐるみ福祉の実現を目指す。

特に、これからの地域福祉の核となる総合事業（生活支援体制整備事業）並びに日常生活自立支援事業を中心とする成年後見に関する事業には今まで以上に積極的に取り組み、社会福祉協議会の存在意義を明確にしていく。

また、職員の積極的な研修への参加促進や資格取得の支援を行い、よりレベルの高い専門職を育成することで、法人運営体制の充実を図る。

### 事業内容

#### I 法人運営

1. 理事会、評議員会等の開催

#### II 社会福祉の啓発

1. 鋸南町社協だより「ふくし」の発行
2. ホームページの充実
3. 第30回鋸南町社会福祉大会の開催

#### III 地域福祉の推進

1. 社協支部活動の支援
2. 各種資金の貸付
3. 心配ごと相談所の開設
4. 無料弁護士相談の実施
5. 福祉教育の推進
6. 「声の広報」事業
7. 福祉車両の無料貸出事業
8. 福祉有償運送事業
9. ボランティア活動の推進
10. 総合事業（生活支援体制整備事業）の推進
11. 介護事業と生きがづくり事業
12. 日常生活自立支援事業
13. 共同募金運動
14. 福祉団体の事務局

#### IV 在宅福祉サービスの推進

1. 福祉器具の無料貸与事業
2. 配食サービス事業
3. 介護予防高齢者施策事業
4. 鋸南町デイサービスセンターの管理経営
5. 訪問介護事業
6. 居宅介護支援事業



様々なサロンを実施しています

# 予 算

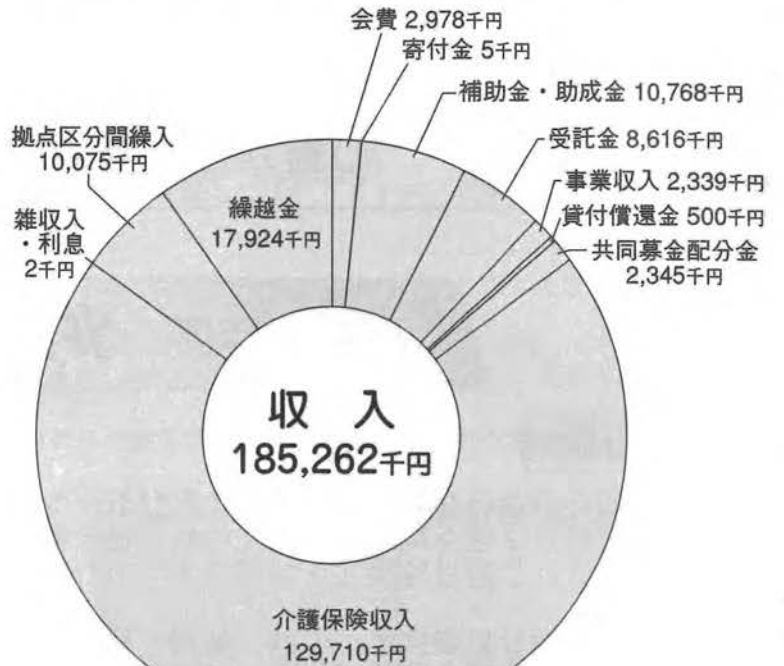
予算の総額は1億8千526万2千円で、前年度より67万4千円の減となっています。

## 収入

地域福祉推進の貴重な財源として町民の皆さんからの会費、約300万円を計上しております。会費は、福祉有償運送事業や各種ボランティア事業等、地域での支え合い・助け合いの事業に活用させていただきます。

収入総額の7割を占める、およそ1億3千万円が介護保険収入で、ホームヘルプサービス事業やデイサービス事業、居宅介護支援事業の介護報酬等で、ほぼ前年度並みの収入を見込んでいます。

補助金・助成金のおよそ1千77万円は、主に鋸南町からの補助金です。地域福祉に係る人件費の他、社会福祉大会の開催、ふれあい・いきいきサロン、配食サービス等、各種地域福祉事業を実施する財源としています。



## 支出

支出総額の約75%を占める約1億4千万円は人件費です。事務職員、介護職員、ホームヘルパー、ケアマネージャー等、47名の正職員、準職員の給料や手当などです。

次いで、支出総額の約11%にあたる事業費約2千百万円は、デイサービス事業やホームヘルプサービス事業、居宅介護支援事業の経費の他、各種地域福祉事業の消耗品費や光熱水費等、事業に要する費用です。

他は、事務費、共同募金配分金事業費、貸付事業費などとなっています。

## 「めばえ歌謡教室」より ご寄付をいただきました

4月15日(日)に「めばえ歌謡教室交流発表会」が、鋸南町立中央公民館で行われました。

この発表会では、毎年チャリティーの募金箱を設置しており、今回も集まった募金を鋸南町社会福祉協議会にご寄付いただけるということで、発表会当日に高名敏江代表から中山正会長に目録が手渡されました。

ご寄付いただいた82,221円は、地域福祉推進のために有効に使わせていただきます。

ありがとうございました。



善意のご寄付 ありがとうございました

～地域の支え合い・助け合い～  
**社会福祉協議会会費納入のお願い**

鋸南町では少子高齢化が年々進み、高齢化率が45%を超えた今、社会福祉協議会が求められる役割は多様化、複雑化の一途を辿っています。

当社会福祉協議会でも、町民の皆様が長年住み慣れた自宅で生涯安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを目指して、福祉有償運送事業（送迎サービス）、配食サービス、ふれあい・いきいきサロンの開催など、様々な地域福祉事業を実施しております。

しかし、これらの地域福祉事業は非営利事業のため、社会福祉法の主旨にのっとり、町民の皆様方から会員としてご協力いただいた会費（当社協では1世帯1,000円）を貴重な財源とさせていただきます。

今年度も既に各区の区長さん方を通してご協力をお願いさせていただいておりますが、社会福祉協議会の活動にご理解、ご賛同のうえ、ご協力下さるようお願い申し上げます。

**ベルマーク集めてます！**

鋸南町社会福祉協議会では、収集ボランティア活動の1つとしてベルマークも集めています。

ベルマーク運動は、集めた点数を金額に換算し、その額に応じた教材などを地域の学校に還元できる仕組みで、昨年度は鋸南小学校に持ち運びできるマグネット仕様の黒板を贈ることができました。

ベルマークは、社会福祉協議会事務局（ボランティアセンター）へお持ちいただくか、小・中学校や中央公民館に置いてある収集ボックスに入れていただければ構いません。

また、ベルマーク運動を支援するボランティアグループ「エンゼルの会」の皆さんも頑張ってお手伝いしてくれています。

「エンゼルの会」は毎月1～2回程度の活動日を定め、ベルマークの仕分け、集計作業などを行っています。

メンバーは随時募集していますので、興味をお持ちの方がいましたら、お気軽に社会福祉協議会までお問い合わせ下さい。



授業に役立てて下さい

鋸南町社会福祉協議会では、高齢や障害が理由で調理が困難だったり、栄養のバランスが偏りがちな方を対象に、配食サービス事業を実施しています。

町内の業者が作ったお弁当を、ボランティアの皆さんが自宅まで配達するもので、ご利用している方達からは大変ご好評をいただいております。

お弁当をお届けするのは平日の昼食で、料金は一食当たり五〇〇円です。毎日の食事でお困りの方は、お気軽にご相談下さい。

また、お弁当の配達に

「生きがいづくりと介護予防のために」  
**“健康マージャン”をしませんか**

頭を使い、指先を使い、楽しくおしゃべりをする  
 ことで認知症予防の効果  
 を狙った「健康マージャン」を、毎週月、金曜日にボランティアセンターで開催しています。

毎回一〇名前後の方が集まって賑やかに楽しんでおり、月に一回は大会も開催するほどの盛況です。

参加可能な日だけの参加でも大丈夫ですので、関心のある方はぜひご参加下さい。

日々の食事でお困りの方へ  
**配食サービスをご利用下さい**

鋸南町社会福祉協議会では、高齢や障害が理由で調理が困難だったり、栄養のバランスが偏りがちな方を対象に、配食サービス事業を実施しています。

町内の業者が作ったお弁当を、ボランティアの皆さんが自宅まで配達するもので、ご利用している方達からは大変ご好評をいただいております。

お弁当をお届けするのは平日の昼食で、料金は一食当たり五〇〇円です。毎日の食事でお困りの方は、お気軽にご相談下さい。

また、お弁当の配達に



次は誰があがるかな？

初心者や女性の方も大歓迎です！



見た目も味もおいしいですよ

**鋸南町社協  
 ホームページのお知らせ**

鋸南町社会福祉協議会の情報を紹介しています。

【ホームページアドレス】  
[kyonan-shakyo.jp](http://kyonan-shakyo.jp)



**福祉有償運送事業（送迎サービス）**

“運転・介助ボランティアも募集しています”

鋸南町社会福祉協議会では、お1人で公共交通機関を利用するのが困難な方の外出をお手伝いする「福祉有償運送事業」を実施しています。

通院や買い物などでお困りの方は、お気軽にご相談下さい。また、事業に協力してくれるボランティアも随時募集しています。地域での支え合い・助け合いによる地域福祉推進のために、ぜひ、皆様のご協力をお願いします。



# ボランティア連絡協議会 定期総会・研修会を実施

去る4月23日(月)に鋸南町ボランティアセンターにおいて、鋸南町ボランティア連絡協議会の定期総会が開催されました。

総会には33名の会員が出席し、平成29年度事業報告並びに決算、平成30年度事業計画並びに予算について審議され、全議案が原案通り可決されました。

総会終了後は、千葉県新地域支援事業推進協議会「たすけあいチーバくん」代表の滑川里美様を講師にお迎えし、「新しい介護予防・日常生活支援総合事業」について、研修会を開催しました。

国では定期的に介護保険制度の見直しを行っていますが、今後は要支援認定の方を支える仕組みが市町村レベルに任せられ、そのサービスの担い手として他域住民の活動が期待されています。

社会福祉協議会でも鋸南町からの委託、補助を受け総合事業を実施してまいりますが、実際の事業推進に際してはボランティアを始めとする町民の皆様の協力が欠かせません。

そのための準備の一つとして、今回の研修会を実施しました。

講演では、新しい総合事業が導入される経緯や今後の青写真、地域住民に求められることなどを図表を用いてわかり易くお話ししていただきました。

参加者からは、「今まで以上にボランティアの力が求められていることがわかった。今後も頑張って活動したい。」「一人一人が健康寿命を延ばすことで地域が活性化するので、今以上に健康に気を付けて様々な地域活動に関わっていきたい。」などといった感想が聞かれました。

この研修をきっかけに、鋸南町のボランティア活動がより一層充実し、地域での支え合い・助け合いのシステムが十分に機能したものになるよう期待したいと思います。



挨拶する大胡会長



講演する滑川様



色々な意見が出されました

## 地区懇話会を今年度も実施します

これからの地域福祉は、介護保険制度の見直しと相まって、要支援の方を支えるシステムづくりが地域に求められています。  
この流れを受け、介護を始めとする福祉の問題は決して「他人事」ではなく「我が事」であると捉え、地域丸ごとで向かい合うということが必要となってきます。そのための準備として、昨年度、町民の皆様のご協力をいただきながら実施した地区懇話会を、今年度も全地区で順次実施いたします。  
今回の懇話会では、前回いただいたご意見をまとめたものをそれぞれの地区にお返ししながら、「地域でできること」について一緒に考え、実際の活動に結び付けるにはどうしたらいいのか、ということをお話し合っていました。  
地域での支え合い・助け合いを充実させ、「誰もが住み慣れた鋸南町でいつまでも楽しく元気に過ごすことができる地域づくり」を実現させるためにも、積極的にご参加下さるようお願いいたします。  
なお、各地区毎の詳細はご案内は、回覧文書等でお知らせします。

### ふくしの泉

次の方々から「福祉の充実と社会福祉協議会の円滑な運営のために役立ててください」とのお言葉を添えて、善意のご寄付をいただきました。皆様方のお心遣いに感謝申し上げます。

- ☆保田 根本夏枝様 四、〇四四円
- ☆鋸南小学校様 五〇〇円
- ☆鋸南中学校様 三〇〇円
- ☆(株)おどや様 二六、八一七円
- ☆鋸南町介護者の集い様 五九〇円
- ☆匿名 一〇〇、〇〇〇円
- ☆匿名 三〇〇、〇〇〇円
- ☆めばえ歌謡教室様 八二二、二二二円
- ☆勝山 平井やい様 五〇、〇〇〇円